6. 日本美術刀剣保存協会たたら「日刀保たたら」の操業

鉄鋼新聞　２００５.２．７.記事より

「たたら製鉄の操業は『秘技』とよくいわれますが、ぜひ一度みたい」とよく聞かれる。つい最近も同じ質問を受けたところ。
古い資料を整理していて、かつて　友人が送ってくれた「日刀保たたら」の操業を伝える新聞記事がでてきました。
最近では、色々「たたら」製鉄の復元実験をトライされているところがありますが、実際の操業を見ることが出来る機会はほとんどありません。
この鉄鋼新聞の記事は、たたらの実際の操業をわかりやすく伝えていて　参考になると思い、友人に送りました。
ちょっと　古い記事ですが、日本で唯一実操業で「玉鋼」を生産している「日刀保」のたたら。
資料整理を兼ねて　ご参考にホームページに掲載しました。

2010.5.1.　by　Mutsu　Nakanishi

日本製鉄業の源流「たたら」

出雲の地で生きる匠の技

鉄づくりの本質に迫る

「鈩（けら）出し」スタート

朝5時半、気温マイナス10度

1200度Ｃ超の鉄塊

灼熱の世界、一瞬のどよめき

3昼夜かけ2トンの玉鋼（たまはがね）

みなぎる緊張感

「たたら製鉄」とは

日刀保たたら〔日本美術刀剣保存協会たたら〕の操業　　奥出雲　横田町

鉄鋼新聞　2005 年　2 月 7 日　より